

厚労省は5月12日、社会保障制度改革案を公表した。制度の基本を「安心」、「共助」、「公平性」とし、社会保障を国民の互助制度に変え、政府の役割は自立できないほどの困窮者への生活支援に限定するとい

評議員会・総会決議

国の責任を放棄した社会保障制度改革案

「構造改革」から脱却し、「貧困と格差社会」に決別を

「社会保険と税の共通番号制」による国民総管理も狙っている。今後の国民負担について、外来受診毎に一定額を上乗せする「受

る。また国民負担増が「税と社会保障の一体改革」の主な内容である。

は大企業であり、それを「構造改革」政治で最大限に支援してきたのは政府だ。この両者の責任に言及するどころか「新興諸国を含めたグローバルな経済競争

障への責任をさらに軽減しようとしている。高い失業率、払えないほど高い国保料、200万人を超える生活保護者、13年連続で3万人を超える自殺者。

「一」を掲げて国民の支持を得た。にもかかわらず、菅内閣は「構造改革」に回帰しようとしている。民主党は、政権交代を果たした2009年の衆議院選挙

報酬改善のために全力を尽くすことを表明する。2011年5月21日 第47回通常評議員会 2011年5月29日 第50回定期総会

福島第一原発事故は、被曝や農産物等の放射能汚染、風評被害、環境汚染によって地域住民の生活を破壊した。政府や電力会社によって流布されてきた原発「安全神話」は、まったくのくだら

い。ただ自然に減少するのを待つだけでは。放射線被曝に閾値はない。浴びれば一定確率で人体に悪影響を与え、限界線量を超えれば確実に障害を与えている。

100万キロワットを発電する原発から生み出される核廃棄物の量は、1日に広島型原発の3発分に相当する。万が一の事故時に、生み出された核廃

険物質である。日本が有するプルトニウムは長崎型原発の5300発分にも達し、唯一の被爆国であり、核兵器廃絶を求める私たち日本人の願いを著しく踏みにじっている。

や廃炉対策等について、科学的結論も技術開発も今後の課題としてたまたま、推進されてきたのが日本の原発政策である。今回の事故にあたって、正確かつ迅速に情

でのちと健康を守る歯科医師である。国に對し、国民のいのちや健康、安全を脅かし、平和をないがしろにする原発に依存したエネルギー政策からの一刻も早い転換を求める。そのために再生可能エネルギーの開発・普及に全力を挙げよう強く求める。

評議員会・総会決議

原発依存エネルギー政策からの一刻も早い転換を求める

が暴露され、日本全土がメルトダウンの不安と危険に晒されている。

る。被曝による障害に医学的な治療法はない。原発は、今回のような非常時にはもちろん、平時時でさえ作業員の被曝を前提に運営され

る。被曝による障害に医学的な治療法はない。原発は、今回のような非常時にはもちろん、平時時でさえ作業員の被曝を前提に運営され

生み出された高レベル放射性廃棄物は、最終的に処分場で管理されるが、その期間は数万年という途方もない。

報を公開、住民の不安を和らげるとともに、被害の拡散防止、被災者への生活支援に国・電力会社が主力を尽くすよう求める。

2011年5月21日 第47回通常評議員会 2011年5月29日 第50回定期総会

除くする術を持たない。

な非常時にはもちろん、平時時でさえ作業員の被曝を前提に運営され

子爆弾に利用される危険

放射線廃棄物の処分

私たちは、医療現場

関係団体

大阪府歯科医師会会長・太田謙司

「大阪府歯科保険医協会創立40周年ならびに第50回定期総会を心よりお祝い申し上げますと共に、貴会の今後益々のご発展ならびにご参会の皆様のご多幸とご活躍を衷心より祈念申し上げます。公的医療保険制度の堅持と歯科医療の充実、大阪府民の歯科保健医療サービスを守るために、立場は異なっていますが、ともに頑張りましょう」

保険医協会関係

藤直樹、柄溝宗生、中谷光之、上野精一、桂好志郎、堀口正一

全国保険医団体連合会、大阪府保険医協会、大阪府保険医協同組合、北海道保険医会、秋田県保険医協会、山形県保険医協会、茨城県保険医協会、栃木県保険医協会、埼玉県保険医協会、山梨県保険医協会、千葉県保険医協会、東京保険医協会、東京歯科保険医協会、神奈川県保険医協会、岐阜県保険医協会、愛知県保険医協会、京都府保険医協会、京都府歯科保険医協会、滋賀県保険医協会、兵庫県保険医協会、奈良県保険医協会、和歌山県保険医協会、鳥取県保険医協会、徳島県保険医協会、香川県保険医協会、山口県保険医協会、高知県保険医協会、福岡県歯科保険医協会、大分県保険医協会、長崎県保険医協会、佐賀県保険医協会、宮崎県保険医協会、熊本県保険医協会、沖縄県保険医協会

協力団体関係

保険でよい入れ歯を！大阪歯科理工士連絡会、大阪民主医療機関連合会、非核の政府を求める大阪の会、日本機関紙協会大阪府本部、大阪市をよくする会、大阪社会保険推進協議会、全大阪生活と健康を守る会連合会、総合社会福祉研究所、原水爆禁止大阪府協議会、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟大阪府本部、ひまわり号を走らせる大阪実行委員会、大阪府アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会、大阪母親大会連絡会、安保健業諸要求貫徹大阪実行委員会、こども医療費無料制度の拡充をめざす大阪府民連絡会、全大阪労働組合総連合

協力会社関係

株式会社関西共同印刷所、有限会社朝日商店、株式会社ワールド隆文社、ひとみプリン、東和ビジネスマシン株式会社

第50回定期総会に祝電・メッセージを寄せられた団体・個人(順不同・敬称略)

【以下、団体・個人名のみを掲載】  
大阪府歯科理工士会会長・時見高志  
大阪府歯科衛生士会

国会議員関係

【衆議院議員】  
(民主党) 森山浩行、辻恵、長安たかし、長尾敬、藤村修、渡辺美彦  
(自民党) 竹本直一、松浪健太  
(公明党) 池坊保子、佐藤茂樹  
(共産党) 吉井英勝、宮本たけし  
(社民党) 服部良一  
(無所属) 辻元清美  
【参議院議員】  
(民主党) おだち源幸  
(共産党) 山下芳生

大阪府会・市会議員団関係

民主党無所属ネット大阪府議会議員団幹事長  
・中村哲之助  
日本共産党大阪府会議員団・そりり邦雄  
日本共産党大阪府会議員団・北山良三

政党関係

日本共産党大阪府委員会

顧問弁護士・税理士・社労士関係

河村武信、鳥居義昭、清家裕、京阪総合会計事務所、黒岩哲夫、和泉節夫、西村博史、齋